

公益社団法人小豆島青年会議所

会員拡大会議事業概要書

	議長	丹生兼嗣
事業計画に至る背景並びに現状分析	JCI小豆島は会員減少に歯止めがかからず、これからの3年間においても12名が卒業となります。今後も今まで以上にJC活動・運動を実施していくためには、会員拡大は急務であり、最重要課題と考えます。メンバー一人ひとりが会員拡大の重要性を理解し、JCI小豆島が一丸となり、会員拡大に取り組む必要があります。	
目的	1.会員拡大 地域の未来を担う若い世代のメンバーを拡大すること。 2.会員拡大 島内の未来を担う若者同士及びJCI小豆島のメンバーとの交流を促進すると共に、JC活動への理解・参加意欲の向上を図り会員拡大に繋げる。	
事業内容	1.年間通して非会員に対して勧誘活動を実施する。 理事長を中心にメンバーと共に、顔を合わせた勧誘を行い、非会員がJCに求めることをヒアリングし、これからの事業・運営に反映していく。 2.異業種交流会の実施 島内の20歳～38歳未満の若者を中心に異業種交流会を実施する。 非会員に対してJC活動・運動の説明・講演を実施し、入会に繋げる。	
対象者	1.20歳以上38歳未満の青年経済人 2.20歳以上38歳未満の青年経済人、島内企業の経営層	
パートナー	1.小豆島青年会議所シニア会 2.小豆島青年会議所シニア会、両町商工会、JCI日本（本会・地区・ブロック）	
効果	1.会員の拡大により、明るい豊かな社会に向けた活動・運動が活性化される。 2.島内の若者にJCI小豆島のメンバー及び活動・運動が浸透し、事業への参加率の向上や会員拡大に繋がる。	